



OSAKA-TEMMABASHI ROTARY Club Weekly Bulletin

第2660地区 大阪天満橋ロータリークラブ 創立 昭和42年(1967)11月4日

事務局 〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目3番19号 東洋ビルディング本館3階

例会 毎週木曜日 12時30分 インターコンチネンタルホテル大阪

会長 在本 茂 幹事 中島 康之 広報委員長 荒木 幾夫

事務局電話 (06) 6374-0303 FAX (06) 6374-0310 ホテル電話 (06) 6374-5700

E-mail: temma-rc@temmabashirc.xsrv.jp http://temmabashirc.xsrv.jp



<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

JULY 11 2013 NO. 2208

☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例会 (2208回)
- 2) ソング 日も風も星も
- 3) クラブ協議会
- 4) ロータリー財団100万ドルミール実施

次週(7月18日)のお知らせ

- 1) 例会 (2209回)
- 2) ソング 友と呼べるのは
- 3) 卓話 「熱気球について」
山村 朋史会員

☆☆ 7月度の在籍表彰 ☆☆

45ヵ年 川本 浩 30ヵ年 橋本 守之
30ヵ年 保倉 賢造 24ヵ年 安田 義治
13ヵ年 高良 尚志 13ヵ年 山田 雅浩
5ヵ年 山田 雅則

☆☆ 6ヵ月ホームクラブ皆出席者☆☆

川原 和彦 木村 忠夫 寺内 清視
梅本 知秀

(以上敬称略)

** 先週の例会報告 **

☆☆ 会長報告 ☆☆

2013~2014年度初例会でございます。大手前ロータリークラブ大蔭会長、長谷幹事ようこそいらっしゃいました。ビジターの皆様また、ゲストの皆様ようこそいらっしゃいました。インターコンチネンタルホテル大阪へ、例会場を移しましての本年度最初の例会をごゆっくりお過ごしいただきたいと思います。

また、インターコンチネンタルホテル大阪様には今後とも末永くよろしく願いいたします。

所信表明の御あいさつは後に行いますので、今は会長報告を行いたいと思います。

6月23日から26日までの国際大会には大阪天満橋ロータリークラブより川原直前会長はじめ計8名の会員のご参加がありました。遠いリスボンへの長丁場本当にお疲れ様でした。無事に御帰還されましたことまことにめでたうございます。

また、6月29日には交換留学生のアンドレ君が帰国致しました。目幸青少年交換委員長お見送りご苦労様でした。木村副委員長お世話になりました。6月22日植木みよさんが帰国されました。地区委員山本会員、徳岡会員お出迎え有難うございました。

☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ①7月1日からロータリーレートが1ドル=99円に変更になります。(現行1ドル=100円)
- ②地区より2012-13年度地区大会「記録書」が届きましたのでご登録いただきました会員に本日お配りしております。
- ③大阪北RCより創立60周年記念誌・大阪城東RCより創立40周年記念誌が届いておりますので事務局で保管しております。なお、大阪北RCからは「点訳絵本の手引き」も届いております。
- ④会員身分証明書・ロスター2冊を会員ポストにお届けしております。個人情報保護の意味からロスターにナンバーリングをさせていただいておりますのでよろしく願いいたします。なお、次週お配りする予定の年次計画書も本日お配りさせていただきました。
- ⑤本日「2013~2014年度 上半期会費のお願い」を会員ポストにお届けしています。お振り込み宜しく願いいたします。
- ⑥次週例会場にて「クラブ協議会」を開催いたします。出欠のご返事がまだの委員長は事務局までご提出お願いいたします。
- ⑦事務局が6月25日に東洋ビルに移転しました。

☆☆ 出席報告 ☆☆ () 内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	2名	会員総数	68名	7月4日の出席率	79.03%
国内ゲスト	3名	会員出席	49名(62名)	4週間前(6月6日)の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	26名	メイクアップを含む出席率	82.54%
外国ゲスト	0名	会員欠席	13名	メイクアップ実施会員	2名(欠席者13名)

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す

本年度も宜しく御指導お願い申し上げます。

大阪大手前RC会長 大蔭 政勝
幹事 長谷 裕代

大阪大手前ロータリークラブの大蔭会長、長谷幹事ようこそおこし下さいました 在本 茂
いよいよ2013-2014年の出発です。理事、役員、委員長、副委員長、委員の皆様 本年度の御支援御協力をお願い申し上げます 在本 茂
今年度、副会長を拝命しました。1年間宜しくお願い致します。 高田 肇

1年間よろしくお願い致します 中島 康之
在本会長、高田副会長、中島幹事はじめ理事役員の皆様一年間よろしくお祈りいたします。 川原 和彦
在本さん、中島さん1年間よろしく 小寺 一矢
在本丸の出帆を祝して 保倉 賢造
在本丸のご成功をお祈りいたします 坂本 一民
在本新会長、役員の方々健康に気を付けて頑張ってください 小澤 満
”在本茂新会長へ

(あ)R Iの(り)理事を(も)目標に(と)突進して
(し)終着点まで(げ)元気で(る)累進して下さい
シミコミのジュウリより” 重里 國麿
在本丸の航海の無事を祈念して 郡 悦清
在本会長 役員 理事の皆様一年間お世話になります。 石田 道夫

在本会長、高田副会長、中島幹事、1年間の無事航海をお祈りします。 山本 喬一
在本丸のおだやかな航海を祈って 大矢 平治
在本会長、中島幹事1年間よろしくお祈りいたします。 中島 清治

在本会長さん! 愉快な一年をご一緒に! 徳岡 昭七郎
いよいよ在本丸の出帆です。いざ帆を上げて、元気に行きましょう 木村 忠夫
在本会長 中島幹事、理事の方々、一年間よろしくお祈り致します 永田 秀次
在本丸一年間お世話になります。 中村 修

在本会長、中島幹事、理事役員の皆様、一年間どうぞ宜しくお願いします。 中野 格
誕生日自祝 在本会長、高田副会長、中島康之幹事
今年1年間よろしくお祈りいたします。 中島 豊彦
誕生日自祝 仲西 良浩
誕生日自祝 高橋 竜啓
36ヵ年在籍自祝 宇野 稔
年間皆出席表彰自祝 南川 和茂
ホームクラブ1年間皆出席自祝 箕村 保
2012-13年度川原会長、鍬田副会長、永田幹事ご苦労様でした。 宇野 稔
郡PP、石田PP新たな一年又ご苦労様です!!

川原 和彦
川原直前会長はじめ8名の会員の皆様、国際大会大変ご苦労様でした。 在本 茂
世界大会出席自祝 井戸 幹雄
ロータリー世界大会に出席し、参加者8名全員無事帰国。素晴らしい大会でした。参加者メンバーお疲れ様でした。 橋本 守之
在本会長1年間よろしく。リスボン国際大会参加の方々お世話になりました。 溝手 悟
新しい例会場となり何かとトラブルが起ると思いますが何卒お許しを! SAA一同
平成25年7月4日 合計金 221,000円
累計金 221,000円

☆☆ 先週(7月4日)の卓話 ☆☆

一会長・副会長・幹事・理事・役員就任挨拶—
在本会長、高田副会長、中島幹事を始めとする理事・役員の就任挨拶が行われました。



☆☆ 新入会員紹介 ☆☆

てらそま こういち
氏名 寺杣 晃一
誕生 昭和41年8月24日
職業分類 不動産管理
事業所 一丸株式会社

所在地 〒541-0043
大阪市中央区高麗橋4-5-12

電話 06-6231-1090
FAX 06-6227-5515
役職名 代表取締役
推薦者 在本 茂・衣斐 孝雄
入会日 平成25年7月11日

☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆

グリーンアスパラガスのリゾットと海老
帆立の甲殻類のエッセンス、
フェネルサラダ

—青少年交換派遣学生の帰国—

6月22日に、アメリカ Pleasanton North RC
にお世話になっていました上木滯さんが無事
に、元気いっぱい帰国しました。帰国報告を楽し
みにしています。



—青少年交換派遣学生の出発—

アンドレ君が、6月29日に離日しました。土
曜日ということもあり、箕面高校からは小松先
生をはじめ生徒さん20数名で見送りに来てく
れました。またホストファミリーの方々も多数
来ていただきました。別れを惜しむように、ハグ
しながら名残を惜しんでいました。



日も風も星も

東京世田谷RC
作詞 楠本憲吉
東京世田谷RC
作曲 古関裕而

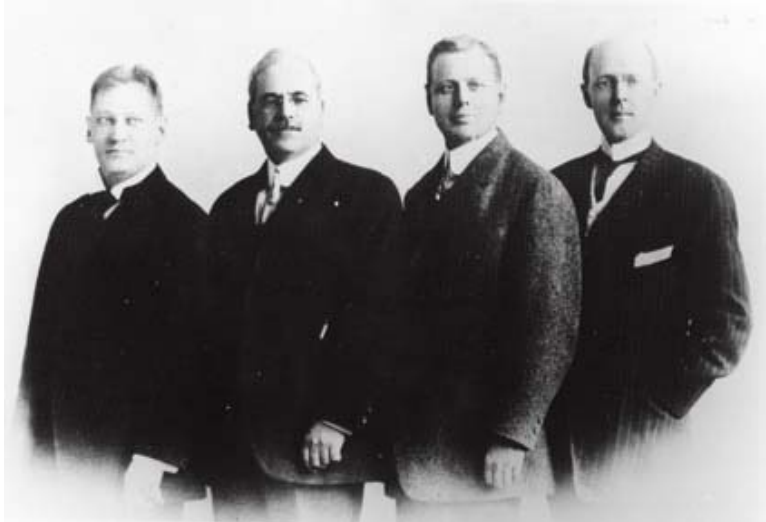
さわやかな朝だ われらはロータリアン
いつもほほえみ いつも元気で
さあ 出掛けよう
日も風も星も ラララ光るよ

ほがらかな昼だ われらはロータリアン
みんな楽しく みんな胸張り
さあ 語りあおう
日も風も星も ラララ光るよ

みちたりた夜だ われらはロータリアン
今日は奉仕を 明日も奉仕を
さあ 夢見よう
日も風も星も ラララ光るよ

ロータリーの誕生

120万人を擁する組織は、たった4人で始まった



ロータリーのはじめの4人

左から、ガスターバス E. ローア、シルベスター・シール、ハイラム E. ショーレー、ポール P. ハリス

ユニティ・ビル711号室であげた産声

それは、1905（明治38）年2月23日である。このころは、自動車がようやく実用化の段階に入ったばかりで、まだ馬車の方が幅を利かせており、飛行機もそれより約1年ばかり前、ライト兄弟によって発明されていたが、ほんの2～3分間空に浮かぶことができるという程度であった（日本でいえば、日露戦争の終わった年にあたる）。

この年の2月23日の晩、米国イリノイ州のシカゴで4人の人がデアボン街にあるユニティ・ビルの711号室に集まった。4人というのは、弁護士のポール P. ハリス、石炭商のシルベスター・シール、鉱山技師のガスターバス E. ローア、洋服商のハイラム・ショーレーである。“ガス”ローアの事務所であるこの部屋は狭く、机が1つとあまり掛け心地のよくないいが4つ置かれているほか隅に洋服掛けがあり、壁には写真が1～2枚と工事関係の図表が掛かっている。当時のありふれた事務所であったようだ。4人は、ポール・ハリスが過去5年の間あたためてきたアイデアについて語り合った。

簡単にいうと、お互いの事業あるいは職業上の結び付きを通じて、友好的交友関係を築くことができるはずであり、またそうすべきであるというのである。仕事の上での関係が、友情の妨げとなることはない、ポールは考えたのである。

では、ポールが集めたこの4人はどんな人であったろうか。ポールは、その著『THIS ROTARIAN AGE（ロータリーの理想と友愛）』の中で、この点につき次のようなことを書いている。

「湖畔（こはん）の一都市を舞台として、一場のドラマが始まった。このドラマがどんな意義をもつものであるか、何人も予測し得たものはない。登場人物は、世の平凡な道を行く実業家および職業人であって、必ずしも一頭地を抜くほどの特質を備えた人ではなかった。しかし、一般的な意味で、“立派な人”と表現しても差し支えない人々であり、4人とも気が合っていて仲が良く、めいめい業種の異なる立派な事業あるいは職業を持っていた。彼らは、信仰、人種、政治的意見の相違に関係なく集まった人々なのである」

その晩、711号室で語り合った4人は、話が進むにつれ、職業を通じて結ばれた関係は、個人的な友情に発展させることができるし、またそうすべきであることを、お互いに一段と深く認識し合ったのである。そして、さらに話し合いを続けた結果、このような交友関係をはぐくむためには、何らかのクラブをつくるのが一番良いという結論に達したのであった。

ロータリークラブという名称は、このとき、その場で決められたわけではなかったが、実質的には、1905年2月23日の晩に開かれたこの会合が、世界最初のロータリークラブの第1回の会合となったのである。